

Library News

300号
2019年4月発行
徳島県立城東高等学校 図書館

みんな春休みは充電できたかな？図書室では新刊をたくさんそろえてみんなを待っていますよ～
新入生さんはオリエンテーションがありますが、もう本は借りられるので、どんどん図書室へ来てね！
6月から毎月、G-Skill研究班の先生に本をご紹介いただく予定です。その前にまず新学期第一弾として
地歴公民の古田先生に「読書のススメ」をお話いただきました！



三木清に叱られる -読書のススメ-

皆さん、こんにちは。

賢明な皆さんですから「読書が役に立つ」ことぐらい、もうすでに知っていることでしょう。勉強に部活動に忙しくて読めないヨ、自由な時間がないヨという人もいるでしょう。そういう人に対して、一介の教師が、読書のススメを手垢のついた言葉で語っても、きっと響かない、そう考えると、私には語る言葉が出てきません。

ならば、とくべつな人の言葉を引用しようと思います。三木清(1897-1945)。聞いたことがありますか。彼は戦前戦中に活動した「哲学者」です。多くの人が当たり前だと思って見過ごしてしまう事柄のなかに、キラリ光る意味や価値を見出す、そんな仕事をした人でした。「人生論ノート」という著作が有名で、国語の教科書に載っていたこともありました。

三木清は「如何に読書すべきか」というエッセイの中で、読書の目的について、こう言っています。「一面的な人間」にならないために読書するのだ、と。

私たちは、効率優先の競争社会に生きています。大学受験もそうです。奇しくも一九三〇年代後半にも同じような現実がありました。三木清は言います。(よければ声に出して読んでみて下さい)「彼等の自然の、青年らしい好奇心も、懐疑心も、理想主義的熱情も、彼等の前に控えてゐる大学の入学試験に対する配慮によって抑制されてゐるのみでなく、一層根本的には学校の教育方針そのものによって圧殺されている」(注1)まるで現代の高校生を見て書いたかのような文章ですが、これは、八十年前の学生について書かれたものなのです。

昔の大学受験でも今と同じく、あらかじめ整理された知識を、効率よく吸収していくことが求められました。主体性や批判力の育成は、むしろ邪魔なものとされました。戦争の足音が近づいてくる時代にもかかわらず、いや戦争が近づいてくる時代だからこそ、学生は社会の矛盾に関心を払わなくなり、ただ目先の点数に一喜一憂する状況に陥っていることを三木清は嘆いたのです。

物事を単純化して、深く物事を考えない人が増えています。「テストの点がよければいい」というのは、一面から見た物の見方にすぎません。物事を深く根本のところから、多面的に見て考えないと、ほんとうの現実をとらえることはできません。大学受験について言えば、いま私たちが直面している、偏差値によって序列化され選別されるシステムこそを疑うところから、私たちは考えて、どう生きるべきか葛藤しなければならないのだと思います。

試験の正解はひとつですが、現実が多面的で複雑です。いろいろな本を読むことで、私たちは、さまざまな考え方や価値に触れることができます。読書は世界を多面的に読み解くための力と知識をあなたに与えてくれる、三木清が言いたかったことはそういうことだ、などと言うと、向こう側にいる三木清に「単純化するな」と叱られると思いますが、とりあえずそんなことを考えている新年度です。

(注1)三木清「学生の知能低下について」1938 より

おし
ら
せ
フ
エ
ア
の

図書室では『読売中高生新聞』という週刊の新聞をとっています。政治経済のことだけでなく、今人気のファッションやアニメ・マンガ、全国の高校の面白い取り組み紹介など、読みやすい記事満載のオールカラーの新聞です。その新聞が毎年全国の高校の先生にアンケートを取っておすすめ本を選んでいきます。3月29日号で今年の分を発表！

今年のお題は「友達とは？」でした。

大賞は『友だち幻想』(菅野仁/著)。この本は昨年度城東でも4回貸出があった新書です。

2位は『きみの友だち』(重松清)、3位は『友情』(武者小路実篤)でした。図書室でフェアをしているので借りてみてね！

新しく購入した図書

内容が分かるように題名のあとに副題を入れました。著者名のあとにも少し紹介あり。

S新書 B文庫 IB岩波ブックレット M漫画

S	019	ネット断ち: 毎日の「つながらない1時間」が知性を育む		齋藤孝“本物”に触れる習慣こそ知的な大人の生命線です(見返し頁より)
	041	ちくま評論選: 高校生のための現代思想エッセンス		岩間 輝生 // 編 評論に解説・要旨がついています。読解強化に。
S	070	沖縄報道: 日本のジャーナリズムの現在		山田 健太 // 著 報道におけるメディアの実情と問題点。
S	070	その情報はどこから?: ネット時代の情報選別力		猪谷 千香 // 著 情報の海に溺れて自分を見失わないように。
S	182	東アジア仏教史		石井 公成 // 著
S	204	世界史の実験		柄谷 行人 // 著 柳田 国男研究です。
	209	一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書		山崎圭一 // 著 高校教師YouTuberによる「ストーリー」に特化した参考書!
S	210	伊勢神宮と齋宮		西宮 秀紀 // 著
S	227	オスマン帝国		小笠原 弘幸 // 著
	231	図説古代ギリシアの暮らし		高島 純夫 // 著
S	237	イタリア史10講		北村 暁夫 // 著
S	288	平成の終焉: 退位と天皇・皇后		原 武史 // 著
	302	現代メキシコを知るための70章		国本 伊代 // 編著
	302	ウクライナを知るための65章		服部 倫卓 // 編著
	302	地図で見る東南アジアハンドブック		ユーグ テルトレ // 著
S	304	日本進化論		落合 陽一 // 著 縮小する社会で、我々はどう生き残るか。
S	304	日本をどのような国にするか: 地球と世界の大問題		丹羽 宇一郎 // 著
	361	思考力を磨くための社会学: 日常こそが教科書		岩本 茂樹 // 著 文学や映画のメディア作品を採り上げ、社会学する!
S	361	流言のメディア史		佐藤 卓己 // 著
	361	社会学大図鑑		クリストファー ソープ // ほか著
	366	通訳者・通訳ガイドになるには		鏡田 浩章 // 著
	371	わかる・役立つ教育学入門		植上一希 // 編 教育学を初めて学ぶ人のための入門書。進路検討にも。
S	376	子育ての知恵: 幼児のための心理学		高橋 恵子 // 著
	376	受験計画の立て方		和田 秀樹 // 著
S	384	恋愛制度、束縛の2500年史: 古代ギリシャ・ローマから現代日本まで		鈴木 隆美 // 著
S	404	科学と非科学: その正体を探る		中屋敷 均 // 著「大体、安全」って? 何が「真実」で何が「異端」?
	451	「地球温暖化」狂騒曲: 社会を壊す空騒ぎ		渡辺 正 // 著 最新の科学情報で温暖化対策を斬る。
	457	リアルサイズ古生物図鑑: 古生物のサイズが実感できる	古生代編	土屋 健 // 著 現実の写真と合成して、大きさを実感!
	469	サピエンス異変: 新たな時代「人新世」の衝撃		ヴァイバー クリガン=リード // 著
B	469	日本人の起源: 人類誕生から縄文・弥生へ		中橋 孝博 // [著]
	481	嗅覚はどう進化してきたか		新村 芳人 // 著
B	490	丁先生、漢方って、おもしろいです。		丁 宗鉄 // 著 南 伸坊が漢方医に質問!
S	490	医の希望		齋藤英彦 ロボット、AI、iPS細胞...各分野のフロンティアが最新の状況を語る。
S	491	「こころ」はいかにして生まれるのか: 最新脳科学で解き明かす「情動		桜井 武 // 著
S	493	〈いのち〉とがん		坂井 律子 // 著
S	496	吃音の世界		菊池 良和 // 著
S	501	不利益のススメ: 新しい デザインを求めて		川上 浩司 // 著 便利を追及しないデザインとその思想とは?
	514	トコトやさいい道路の本		峯岸 邦夫 // 編著
	610	誰も農業を知らない: プロ農家だからわかる日本農業の未来		有坪 民雄 // 著
	615	農作物を守る鳥獣害対策		江口 祐輔 // 編著
S	675	なんで、その価格で売れちゃうの?: 行動経済学でわかる「値づけの		永井 孝尚 // 著
S	707	いちばんやさしい美術鑑賞		青い日記帳 // 著
M	726	はたらく細胞BLACK	3	原田 重光 // 原作
S	762	ものがたり西洋音楽史		近藤 謙 // 著
	778	人生を変えるアニメ		河出書房新社 // 編 27名が、若い人たちに本気ですすめるアニメを紹介。
S	816	心理学者が教える読ませる技術聞かせる技術		海保 博之 // 著
	829	韓国語<文法>トレーニング		木内 明 // 著 CDも付いてるよ!
	830	GTEC公式問題集CBT		ベネッセコーポレーション育成商品開発部 // 企画(著者)
	834	英単語の語源図鑑		清水 建二 // 著
	836	デイビッド・セイン流なやまず書ける英文メール&SNSトレーニング		デイビッド セイン // 著
B	912	国語元年		井上 ひさし // 著 方言の統一という超難問!を描いた戯曲です。
	913.6	本と鍵の季節		米沢穂信男子図書委員が謎を解く。米沢さんなのでコメディじゃない(笑)
	913.6	小説映画ドラえもん のび太の月面探査記		辻村深月 // 著 直木賞・本屋大賞作家が映画脚本。ご本人が小説に!
	913.6	54字の物語: 意味がわかるとゾクゾクする超短編小説		氏田雄介 // 作 短い!そして面白い。もう一つ、もう一つ...とハマるのだ。
B	913.6	弱キャラ友崎くん	5、6、6.5	屋久 ユウキ // [著]
B	913.6	ウォーター&バスケットのテーマ	2	河野 裕 // 著
B	913.6	薬屋のひとりごと	1~8	日向 夏後宮で下女として働くことになった主人公。マンガ化だけ小説で。
B	913.6	九月の恋と出会うまで		松尾 由美 // 著 映画化
B	913.6	パベル九朔		万城目 学 // [著]
	913.6	新章神様のカルテ		夏川 草介 // 著 映画化されましたね。4年ぶりの新作です!
	913.6	横道世之介	続	吉田 修一 // 著 これも映画化された作品の続編です。
	913.6	傑作はまだ 前作「そしてパトンは渡された」本屋大賞		瀬尾まいこ // 著 引きこもり作家の前に現れた初対面の息子。同居生活?
	929	82年生まれ、キム・ジョン		チヨ ナムジュ // 著 韓国では100万部売れて映画化。女性の人生とは?